

---

開催報告書



Okoshi

# 第3期火-Okoshi 開催報告書

【“火”を起こして、“人”を起こす】

---

---

## TABLE OF CONTENTS

- 01 企画概要
  - 02 合宿実施報告
  - 03 最終発表実施報告
  - 04 プレゼンター紹介
  - 05 収支報告
  - 06 パートナー紹介(協賛、協力、後援)
  - 07 ご挨拶と今後
-

# 01 企画概要



1ヶ月間でキックオフ合宿、行動期間、最終発表を実施して、自身の興味関心や行動特性などを理解して、学生起業家のビジョンの言語化と1つ目の事業アイデアの創出を伴走する。

## 01. キックオフ合宿



ワークショップや起業家メンターとの壁打ちを通して、内発的な動機とプロジェクトを言語化する

## 02. 行動期間

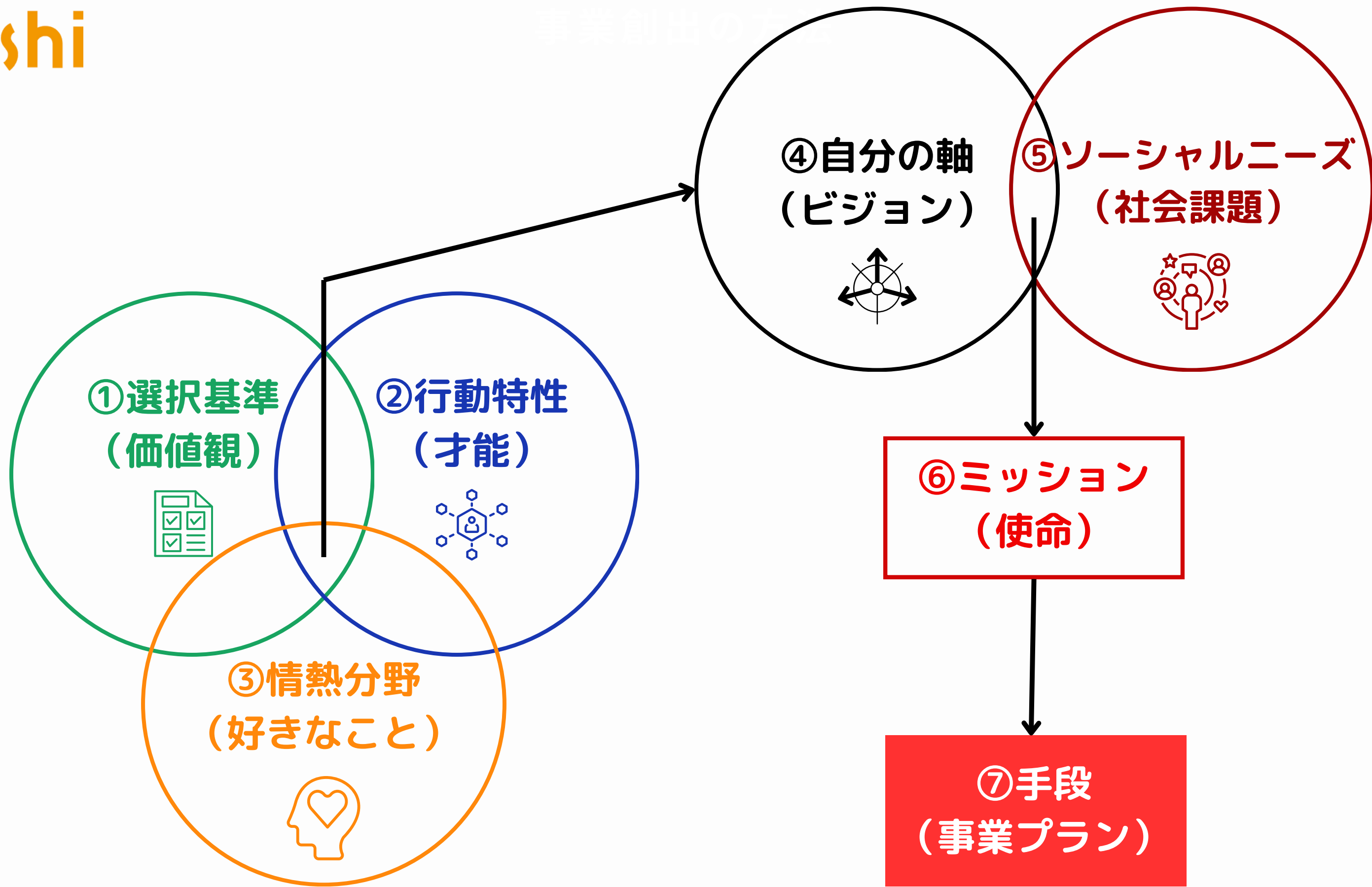


3週間程度の伴走期間で、起業家メンターとの壁打ちや行動を通して、プランを磨き上げる

## 03. 最終発表（アワード）



総勢150人以上のオーディエンスの前で1ヶ月間で磨き上げたプランを学生が発表して、共創や協業を創る



火-Okoshiでは個人の内発的動機（3つの動機）に基づく自分の軸と社会課題を掛け合わせたものを使命として設定する。  
この使命を達成するための手段を事業プランとしてアウトプットする。



# 自分軸

- 価値観
- 興味関心
- 行動特性
- 自分軸



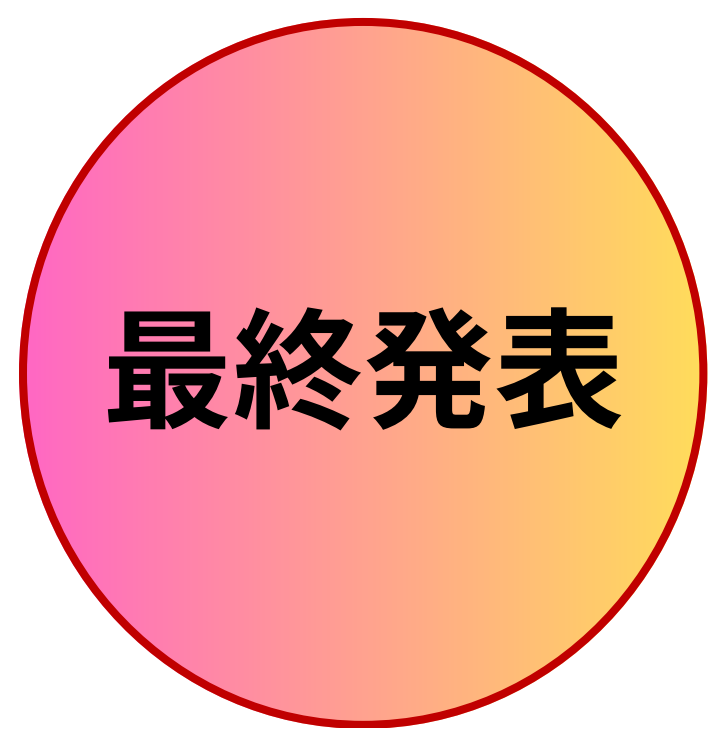
# 事業立案

- 社会課題
- 使命
- 事業立案
- 行動計画



# 行動

- 壁打ち
- 講座
- 行動
- 事業深化



# 最終発表

- 発表
- 交流
- 共創



8/24 合宿DAY1



8/25 合宿DAY2



伴走期間



9/15 最終発表



# 火-Okoshiのメンター伴走とは？

【火-Okoshiメンター】

『チャレンジャーのロールモデルになるメンター』

【ユースメンター】

『お兄さん、お姉さんとして寄り添いメンター』

# ゼミ：メンター1人、ユースメンター2人、学生4～5名のチーム



## 村井ゼミ

株式会社スペース  
代表取締役 村井美映 氏

### ▷ユースメンター

柴高誠季・畠中蒼太

### ▷参加学生

中田東吾・小田祐路・松井  
湊・内藤淳弥・芥川直輝



## 小林ゼミ

YouTube「えなじー占い」

代表 小林永奈 氏

### ▷ユースメンター

中村侑生・大野裕之・井ノ口遥

### ▷参加学生

梅谷琉平・高橋勇成・榊間友  
晴・〇〇〇・上田陸人



## 馬飼野ゼミ

株式会社HTH

代表取締役 馬飼野亮太 氏

### ▷ユースメンター

新井志歩・村上慶悟

### ▷参加学生

松山航大・金子喜一・生田あ  
こ・大毛裕生・間杉侑生



## 秦名ゼミ

株式会社メイン

代表取締役 秦名哲平 氏

### ▷ユースメンター

安井さわ・五十嵐希

### ▷参加学生

松尾慧一・山口千鶴・山崎太  
一・藤井天汰郎・久納翔太



『火-Okoshi』は学生・若者の挑戦を東三河エリアから創出するために、  
年間で7つの企画を実施するプロジェクト

01



オーガナイザー  
方針策定会

◇目的◇  
主催者として  
目的や目標を設定

▷対象◁  
Liremメンバー

3/6

02



実行委員会  
決起合宿

◇目的◇  
実行委員会の  
目的や目標を設定して  
チームビルディング

▷対象◁  
実行委員メンバー  
Liremメンバー

4/6~5

03



社会人サポーター  
キックオフ

◇目的◇  
社会人として主催者と  
同じ目線で  
火-Okoshiを創り上げる  
チームビルディング

▷対象◁  
社会人サポーター  
Liremメンバー

4/30

04



パートナー  
キックオフ

◇目的◇  
火-Okoshiと  
各パートナーの目指す  
ところの重ね合わせ

▷対象◁  
メンターチーム  
共創パートナー  
社会人サポーター  
実行委員メンバー  
Liremメンバー

5/13

05



火-Okoshi  
合宿

◇目的◇  
火-Okoshiチャレンジャー  
向けのプログラムと  
組織全体の構想を議論

▷対象◁  
チャレンジャー  
メンターチーム  
共創パートナー  
社会人サポーター  
実行委員メンバー  
Liremメンバー

8/24~25

06



火-Okoshi  
アワード

◇目的◇  
火-Okoshiチャレンジャー  
のプレゼンを行い  
共創のキックオフ

▷対象◁  
チャレンジャー  
メンターチーム  
共創パートナー  
社会人サポーター  
実行委員メンバー  
Liremメンバー

9/15

07



火-Okoshi  
フェス

◇目的◇  
火-Okoshiチャレンジャーと  
共創によるエコシステムの  
発起

▷対象◁  
チャレンジャー  
メンターチーム  
共創パートナー  
社会人サポーター  
実行委員メンバー  
Liremメンバー

2/5 (予定)



# 行動期間コンテンツ：プランのブラッシュアップや発展に繋げる



## メディア戦略講座

伊藤保険株式会社

代表取締役 伊藤由美子 氏

「メディアに取材してもらうためには？」をテーマにした講座&ワークショップ。取材されるための方法や協力者を集める秘訣を学んだ。



## マーケティング講座

NPO法人コラボキャンパス三河

浅井朋親 氏

マーケティング講座では、ビジネスの成功に欠かせない基本戦略、ターゲット層の分析、ブランディングなど、実践的なスキルを学んだ。



## お寺×ヨガ企画

SHIN-COKYU

代表 四ノ宮愛子 氏

現代の情報過多な社会で、自分自身を見つめ直す力を身につける。お寺の静かな環境でヨガを体験し、発想を広げる内省の時間を作った。



## やさしい日本語講座

やさしい日本語講師

八代 明恵 氏

日常のコミュニケーションからビジネスまで、多様な場面で役立つ「伝える力」を磨き、自分事から一歩進んで、広い視野で物事を見つめる。



# 02 合宿実施報告



# 火-Okoshi キックオフ合宿 当日スケジュール

8月24日 DAY1 12:00~23:00 @商工会議会議所406

11:30~	受付 (30)
12:00~	イントロダクション (30)
12:30~	モチベーショングラフの共有 (50)
13:20~	価値観 (判断基準) (80)
14:40~	才能 (行動特性) (60)
15:40~	休憩 (5)
15:45~	好きなこと (情熱分野) (35)
16:20~	自分軸 (本当にやりたいこと) (20)
16:40~	クロージング (20)
17:00~	移動 (15)
17:15~	晩ご飯 @どんべえ (120)
19:15~	移動 (45)
20:00~	自分軸・壁打ち・自由時間 @大黒屋旅館

8月25日 DAY2 10:00~17:00 @カリオンビル大会議室

~10:00	自由時間 ※10時までにカリオンビル
10:00~	チェックイン (30)
10:30~	ゼミ発表 (35)
11:05~	社会課題とは? (10)
11:15~	自分軸と社会課題 (40)
11:55~	ミッション (40)
12:35~	昼ご飯 (40)
13:15~	プロジェクト立案方法 (15)
13:30~	プロジェクト立案 (40)
14:10~	行動期間中の行動プラン策定 (30)
14:40~	中間発表準備 (30)
15:10~	中間発表 (80)
16:30~	合宿クロージング (30)

# Day1：自分の軸を言語化する



## 運営・伴走側MTG

キックオフ合宿の開催開始前に運営側、伴走側で集まって打ち合わせや認識合わせを行なった。写真は最初のアイスブレイクとして、全員でハイタッチ中。



## ワークショップの実施

価値観分析、行動特性、興味関心を言語化するワークショップを講師や運営で実施した。モチベーショングラフで過去の原体験を参加学生全員が発表をした。



## 懇親を含むご飯会

参加学生同士や伴走メンター、運営で懇親を含めたご飯会を夜に実施した。ワークショップ内では話せなかった個人的な話も各テーブルで盛り上がった。



## 合宿所での壁打ち

合宿所に到着後も伴走メンターとの壁打ち時間を設定して、ワークショップで足りなかった深掘りを実施した。各自少しずつプランが生まれてきた。

# Day2：プロジェクト（プラン）を創出する



## ゼミの発表

Day2の最初は火-Okoshi期間中に伴走するゼミを発表した。Day1の夜に各学生のプランに合わせて適切なメンターを検討して決定した。



## 壁打ち時間

合宿を通して創出したプランをメンター、アドバイザー、社会人サポーターと壁打ちしてブラッシュアップ。期間中のアクションを各学生が決定した。



## 中間報告会

合宿の2日間でプラン、期間中の行動予定を作成して発表した。行動プランに対して協力できる人や繋げられる人などを伴走・運営側から提案した。



## 伴走・運営側MTG

伴走メンターが行動期間中に各学生の伴走方法についてミーティングを実施した。運営側はオーディエンスの募集方法や来年度に向けた振り返りを実施した。

# 03 最終発表実施報告



所要時間	9月15日 最終発表会 @emCAMPUS STUDIO	
30	12:30	受付
15	13:00	オープニング
8	13:15	過去登壇者ピッチ
3	13:23	スポンサー紹介
16	13:26	火-Okoshiメンターの紹介
10	13:42	審査員とスポンサー賞の紹介
3	13:52	チャレンジャー（登壇学生）の紹介
80	13:55	ファイナルプレゼン 前半
10	15:15	休憩&フリーマイクタイム
80	15:25	ファイナルプレゼン 後半
10	16:45	休憩&フリーマイクタイム
15	16:55	スポンサーピッチ 前半
30	17:10	特別登壇（大野淳平氏）
30	17:40	スポンサーピッチ 後半
40	18:10	表彰式、主催の総評
10	18:50	クロージング
10	19:00	交流、自由解散
	~22:00	懇親会 @Roots7 Farm   ヨガ・バーベキュー

# 最終発表会(火-Okoshiアワード2024)



## 過去登壇者ピッチ

過去2期で登壇した学生が火-Okoshi参加後の活動や現在の事業ピッチを実施した。第1期から村上氏、第3期から若原氏の2名が登壇した。



## ゼミの紹介

4つのゼミの火-Okoshiメンター、ユースメンターから登壇する学生へのメッセージやオーディエンス向けに行動期間の活動を紹介した。



## ファイナルプレゼン

6大学、4高校から参加して登壇した18名の学生のファイナルプレゼン。熱い学生の思いが会場に伝播して、約総勢160名の会場が熱気で包まれました。



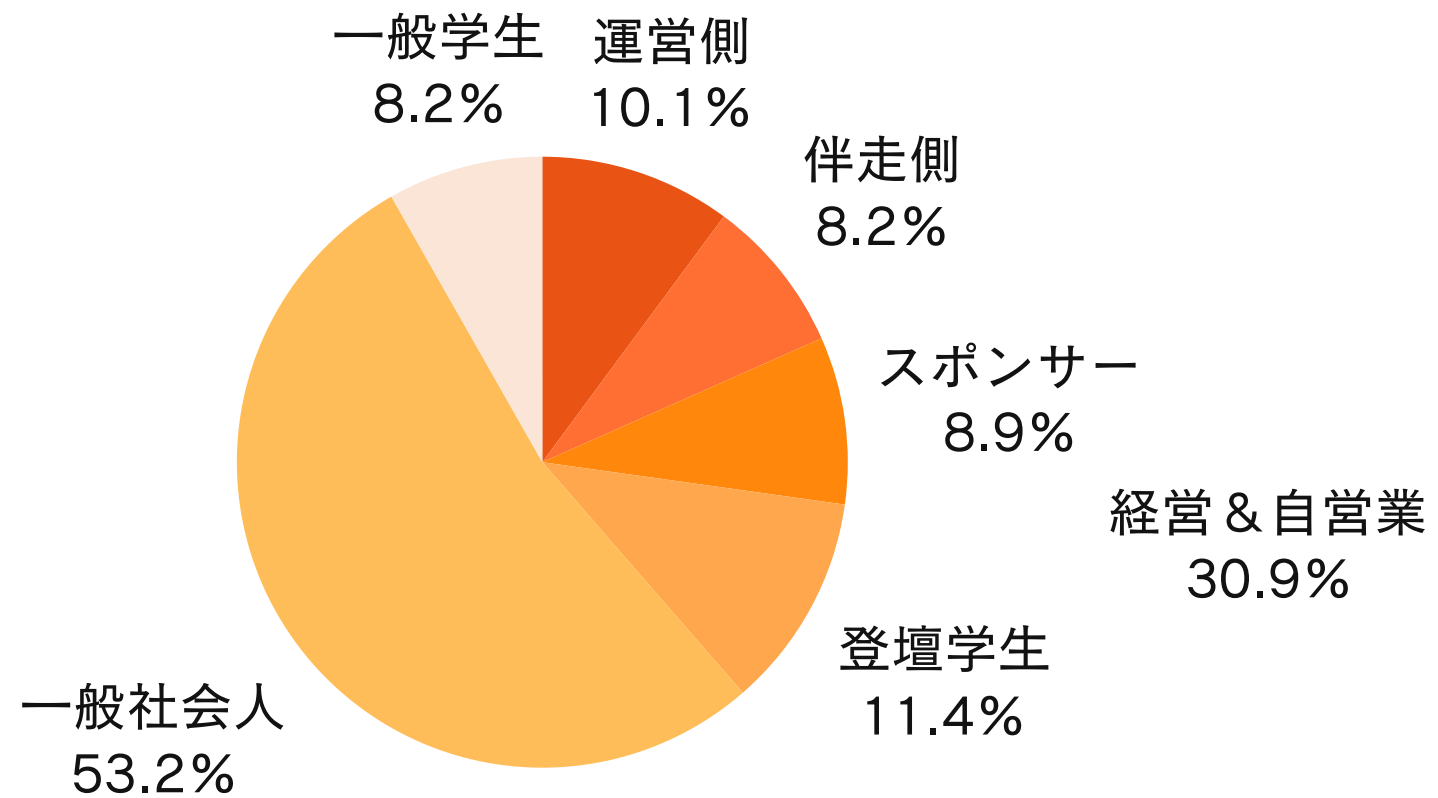
## 特別登壇 大野氏

覚王山フルーツ大福 弁才天 創業者 大野淳平氏に特別登壇をいただき、起業して事業売却をするまでの物語や生き方、これからの夢についてお話いただいた。

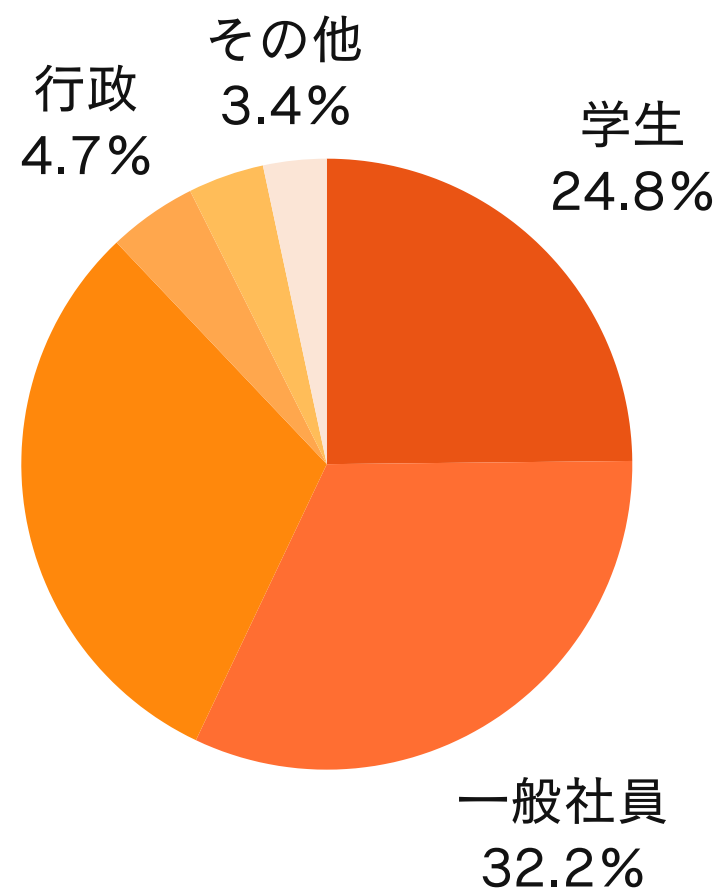
# オーディエンスの属性と満足度について

来場者数：144名（+オンライン配信238回再生）

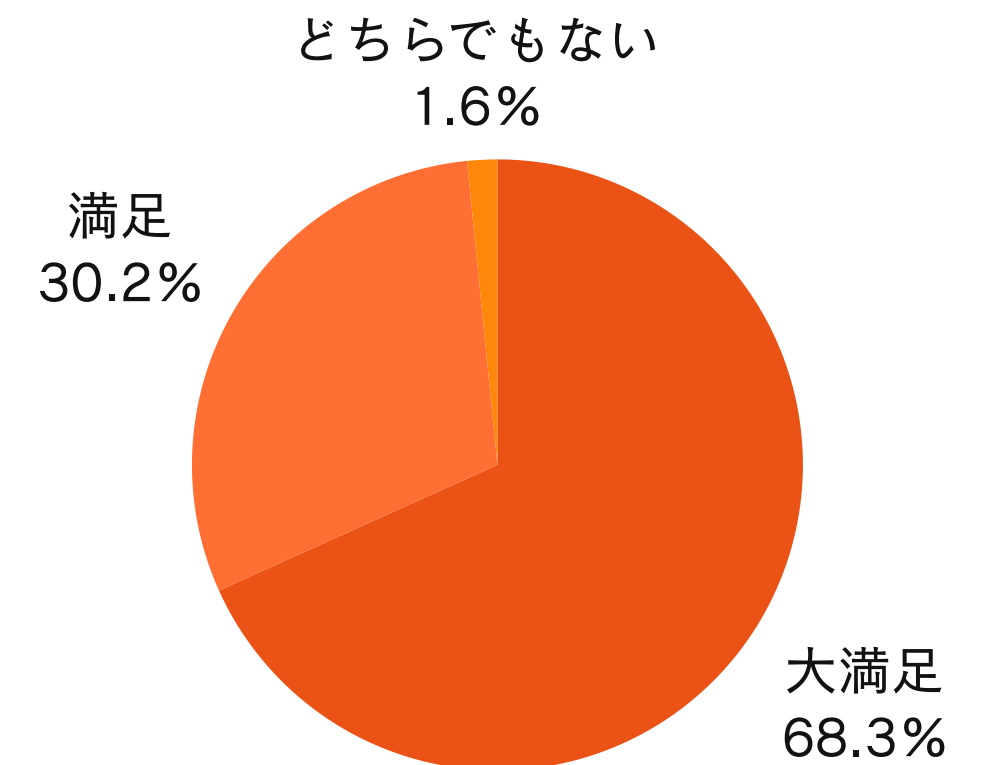
## 来場関係者



## 所属タイプ



## 満足度



# オーディエンスの皆さまからの声



## 最終発表にお越しいただいたオーディエンスの皆さまからの声を一部抜粋

- 1) 短期間でここまでしっかりとした事業のタネを考えられていることと、若者の柔軟な考え方に触れることが出来たこと。短期間で参加者とメンターとのチームビルディングが素晴らしかった。
- 2) 特に良かったところは全部。このイベントに参加させていただけたこと自体が私にとって有意義な時間となりました。ありがとうございました。
- 3) 皆さんの思い夢が、年代を超えてわかった点。また大野さんの公演は参加者に響いたので良かった
- 4) 粗削りではありましたが、学生のプレゼンテーションからは、日常では感じることのない刺激を受けられたこと。「新しいものを生み出したい」、「理想の社会を実現したい」という思いが伝わってきました。

# YouTube配信について

関係者や登壇学生の家族など遠方や諸用で現地参加が難しい方向けにYouTube配信を実施した。

第3期火-Okoshi最終発表会 2024/09/15

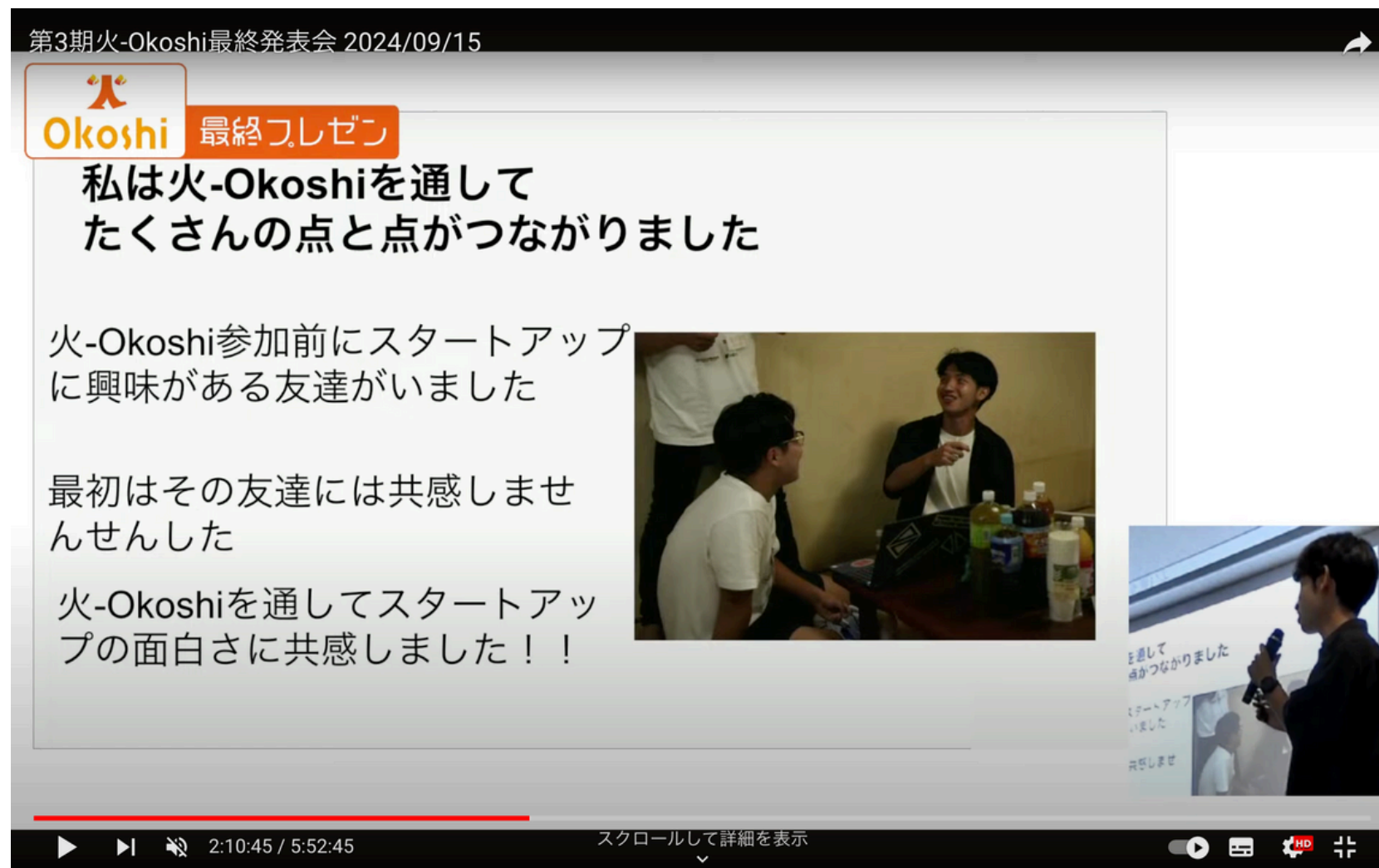
**Okoshi** 最終フシゼン

私は火-Okoshiを通して  
たくさんの点と点がつながりました

火-Okoshi参加前にスタートアップ  
に興味がある友達がありました

最初はその友達には共感しませ  
んせんした

火-Okoshiを通してスタートアッ  
プの面白さに共感しました！！



スクロールして詳細を表示

再生数：238回

高評価：8件

※2024/9/25時点

LIVE配信アーカイブ掲載⇒



# 04 プレゼンター紹介

# 登壇学生① ※18名 (5大学、3高校から参加)



## 山崎 太一

プロジェクト概要  
人生の早い段階で自分の"得意"や"好き"そして"やりたいこと"が言える=ビジョンをもつためのきっかけをボードゲームで提供するWSを実施する

#起業 #やる気 #オレカジ髪



未来を見て活力あふれる子供を生む「ボドゲナジー」

専用応援  
チャット⇒



## 金子 喜一

プロジェクト概要  
現在心の病等で悩みつつも現状を何とかしたいと考えている方々に心の拠り所となり現状打破の起爆剤となるコミュニティの創出

#若者の未来は無敵大 #全力挑戦 #若者の自殺を減らしたい!



希望のリバース・グループプロジェクト

専用応援  
チャット⇒



## 梅谷 琉平

プロジェクト概要  
現代の時間やルールに縛られた生活に疲れた20代の女性を対象とした島での気まま1人旅を企画し、実施する。

#島#自分だけの時間#目覚ましのない旅



不自由な自由旅

専用応援  
チャット⇒



## 久納 翔太

プロジェクト概要  
世界中の需要と供給を発信してもらい合致する需要と供給を繋ぐ。またその繋がりを見てもらうことで新たな価値観の創出。

#旅行 #建築 #農業



malla link

専用応援  
チャット⇒



## 高橋 勇成

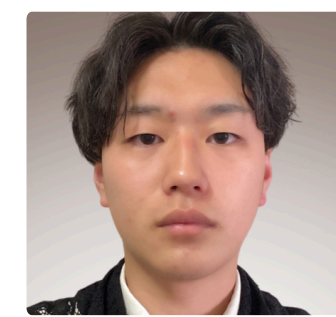
プロジェクト概要  
音楽的に得意な技術を持つ人とそれを求める人を結ぶ。音楽技能を公開し興味を持った人がコンタクトできるマッチング型のアプリ。

#音楽 #マッチング #襟足



先生を身近にする音楽教室プラットフォーム

専用応援  
チャット⇒



## 間杉 侑生

プロジェクト概要  
SNSを使った発信やホール様との協力等で斜陽産業であるパチスロ業界を盛り上げるサークルを大学につくり活動する。

#やる気 #パーマ #パチスロ



パチスロサークルを作る

専用応援  
チャット⇒



## 松山 航大

プロジェクト概要  
親との関係性で悩む子供たちが、安心して相談できる場を提供し、親子の絆を深めるためのサポートや啓発活動を行う。

#親子の絆を再構築 #コミュニティ・居場所作り #家庭から社会へ



親子関係性の改善から社会全体の人間関係を良好に「モンジュ」

専用応援  
チャット⇒



## 松尾 慧一

プロジェクト概要  
みんなが自分の本当にしたいことを見つけられる世界を実現するためにその人の夢や目標を可視化しデザインする

#挑戦 #真面目 #デザイン



人の想い(イメージ)を形にする

専用応援  
チャット⇒



## 松井 湊

プロジェクト概要  
イベントに"ひとり"で参加することの心理的ハードルを下げるためのサイト開発

#高校生 #起業 #挑戦



地域活性×挑戦文化をイベントレビューサイト「GOEN」で実現

専用応援  
チャット⇒

# 登壇学生② ※18名 (5大学、3高校から参加)



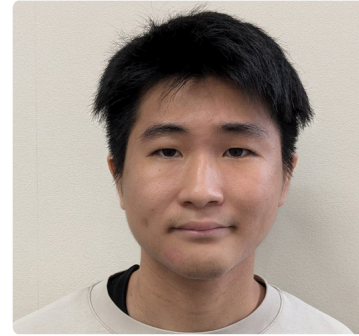
【謎Talkie】「謎解き」でコミュニケーションを活発に

## 上田 陸人

プロジェクト概要  
企業の方向けに、謎解きで「話しのタネ」を提供します。例えば名刺の裏に謎解きを添えて、名刺交換での話のタネを演出できます！

#謎解き #名刺 #話しのタネ

専用応援  
チャット⇒



Tall Life  
人生を語ろう、教えて

## 内藤 淳弥

プロジェクト概要  
自分の人生を漫画にして共有できるアプリ。生成AIなどを活用し入力した内容を大まかに作成、その後自身で編集。自己PRやプロフィール、趣味の共有に使うことを想定。

#楽しく #やりたいことを #悔いなく

専用応援  
チャット⇒



臨場感のあるサッカー観戦

## 芥川 直輝

プロジェクト概要  
自分の好きなことで起業してみる

#起業 #未来志向 #焦燥感

専用応援  
チャット⇒



アイデアを考えるのが楽しくてやめられない

## 中田 東吾

プロジェクト概要  
わたしの発表では、具体的なビジネスプランの説明はありません。私の自己紹介と私が考えたいいくつかの面白いアイデアを提案します。ぜひ発表を聴いてください。

#ひらめきだいすき #ゆっくりしゃべくり #面白い言いたい

専用応援  
チャット⇒



伝承と歴史で地方を元気に

## 大毛 裕生

プロジェクト概要  
歴史や伝承を使った旅行プランを考案し、その旅行を通して地域の魅力を伝え町おこしを行う

#旅行 #歴史 #生きてるだけで丸儲け

専用応援  
チャット⇒



挑戦の一步目を豊橋で「点と点をつなげるプロジェクト」

## 榊間 友晴

プロジェクト概要  
挑戦する若者が豊橋に集結して、羽ばたいていけるように「点と点を繋げるプロジェクト」を実現したいと思っています。

#繋がり #友達 #北海道から沖縄までどこでも行きます！

専用応援  
チャット⇒



教員が輝くことができる世界へ「EDUCAREエデュケア」

## 小田 祐路

プロジェクト概要  
教員に対して顔認証を用いた健康管理を行うことによって、精神疾患での休職者を削減し、現場の教員不足を解消するソリューションです。

#教育 #先生 #顔認証

専用応援  
チャット⇒



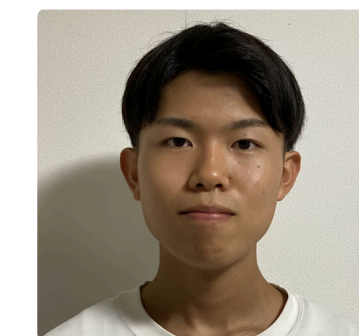
ひかりほけんしつ

## 生田 あこ

プロジェクト概要  
学校や家に居づらい子供たちと第三の居場所を繋げるプロジェクト

#笑顔 #いじめ #やりたいことを諦めない

専用応援  
チャット⇒



進路指導サポートアプリ「LOG BOX」

## 藤井 天汰郎

プロジェクト概要  
生徒の情報を蓄積・分析するアプリ『LOG BOX』を高校に導入し、教員の事務負担を軽減しつつ生徒の進路に対する不安を解消

#とにかく行動 #可能性の最大化 #業務効率化

専用応援  
チャット⇒

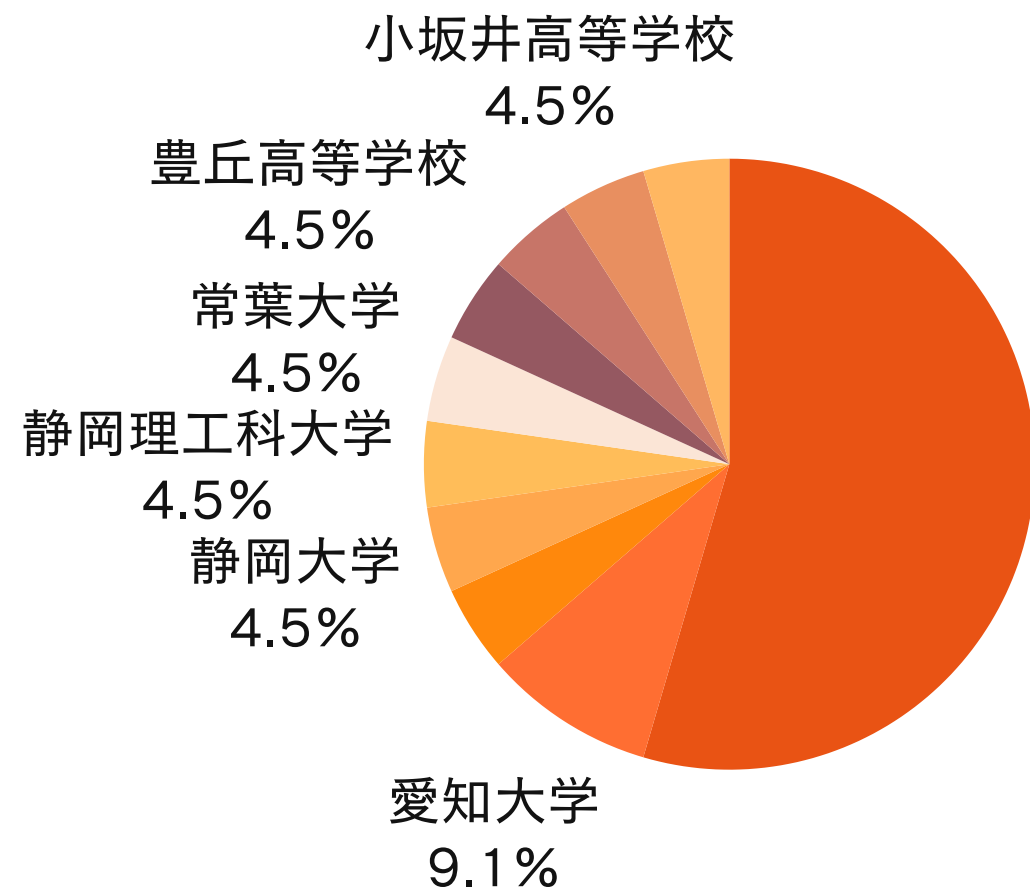




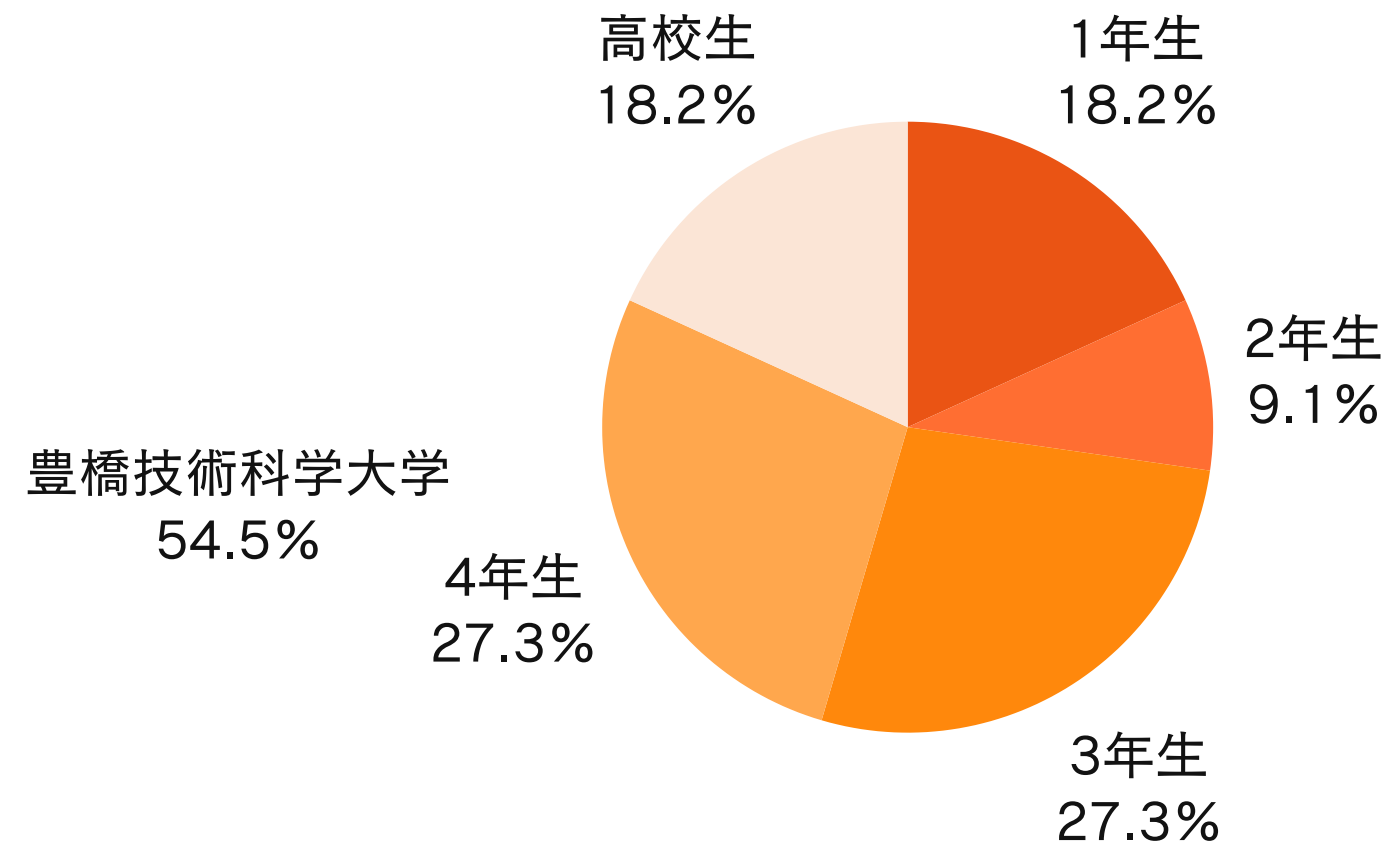
# 参加学生の属性と参加目的

6大学、4高校から22名参加（体調不良と途中脱退で4名離脱）

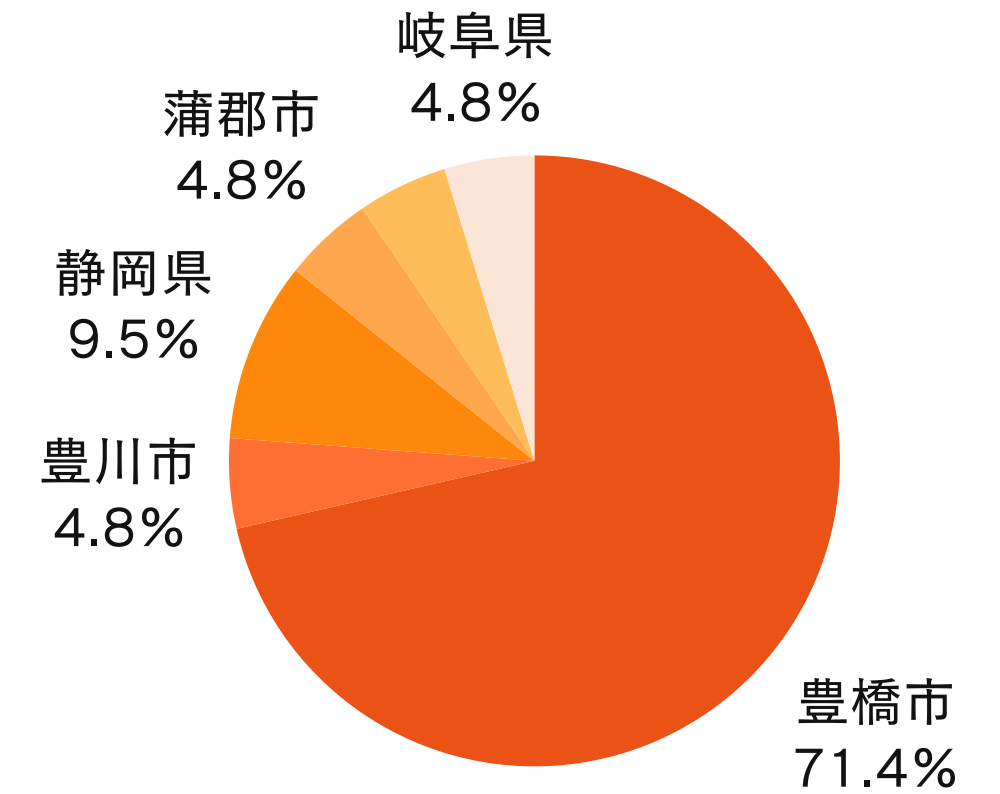
大学・高校名



学年



エリア



# 参加学生からの声



## 最終発表の際に参加学生から回答いただいたアンケートを一部抜粋

- 1) 皆んなの熱い思いを聞くことが大好きで、みんなの発表を聴いてるとワクワクする。この仲間なら社会を変えていける、私はそう思います😊そういった仲間に出会えたこのイベントに感謝です!
- 2) 大勢の前で声に出して発表するとやらなくてはならないという使命感、責任感が出て良かったと思います。
- 3) メンターさんのサポートが大変手厚く、どうしていいかわからなくなった時も熱心に意見を聞いていただいた点
- 4) アメとムチのバランスが丁度よく、学生の起業のきっかけとなるためのイベントとしてふさわしいと感じた。

# 05 収支報告



# 06 パートナー紹介(協賛、協力、後援)

# 協賛企業紹介

3つの協賛プランの枠組みで東海エリアの企業様からご協賛いただきました。

## 1) プラチナスポンサー企業



大和グラビヤ株式会社



サーラグループ



マルシメ株式会社



EXPACT 株式会社

# 協賛企業紹介

3つの協賛プランの枠組みで東海エリアの企業様からご協賛いただきました。

## 2) ゴールドスポンサー企業

無人化システムエンジニア



株式会社ワイエムジー



MUSASHI Innovation Lab CLUE



ミッドランド社会保険労務士法人



株式会社中部シイアイシイ研究所



モシャコレ

# 協賛企業紹介

3つの協賛プランの枠組みで東海エリアの企業様からご協賛いただきました。

## 3) シルバースポンサー企業

**MapQuest**

GISで社会を豊かに

株式会社マップクエスト



**株式会社トヨコン**

株式会社トヨコン



とんかつの武蔵グループ



# 共創パートナー企業

参加学生へのリソースや環境提供の提示 & 実施をご協力いただきました。

シンニチ工業株式会社 / (株)豊橋まちなか活性化センター / 胡蝶蘭コマース株式会社 / ミッドランド社会保険労務士法人 / 合同会社Z2A / マルシメ株式会社 / 玉龍山 観真寺 / サーラグループ / emCAMPUS STUDIO / 合同会社バンザイ / 株式会社平野屋 / 株式会社Roots7 / アジアクリエイイト株式会社 / ECCENTRIC COFFEE ROASTERS / 中央輸送株式会社 / 株式会社エヌ・ビー・アイ / 武蔵株式会社 / マルナカウッド株式会社 / 株式会社オレンジボックス / 株式会社平松食品 / 株式会社サーラコーポレーション / 伊藤保険株式会社 / 株式会社ピーアールディ / D→START豊橋 / 株式会社ワイエムジー / 株式会社中部シイアイシイ研究所 / 株式会社丸金商会 / 株式会社アサヒ農園 / サンエイ電工株式会社 ※順不同

合計：29社

# 後援

5の市町村、愛知県、2の商工会議所、第三セクター組織からの後援をいただき  
て運営させていただきました。



**蒲郡商工会議所/豊橋商工会議所**

# 連携企画・プロジェクト

複数の企画やプロジェクトと連携して、相互連携を行いました。



# 主催・共催

下記の団体や企業が連携して、本企画を開催いたしました。

主催



共催



起業サークル テイクオフ

# 07 ご挨拶と今後

# オーガナイザー挨拶

## 【挑戦者が挑戦者を生み出す場を創る】

第3期火-OkoshiはオーガナイザーLiremとしてキックオフ合宿が開催される半年前から今期の設計や関係者募集などに力を入れて動き出しました。その結果、今期は参加者、関係者ともに第2期の2倍以上の拡大を実現しました。火-Okoshiを創る上で一番重要視したことは、伴走者や運営者も挑戦者であり、自ら行動している人たちで作り上げています。これが一番熱量の高い空間を実現する秘訣だと思っています。

火-Okoshiに関わっていただいた人たちは全員が挑戦者です。10年後、20年後、30年後の社会をどう創るかは自分次第、そういう信念を持って行動し続ければ、社会のルールや常識は必ず変わっていくと信じています。社会変革の大きな渦と一緒に創っていきましょう！

## 【火-Okoshiの火を拡大させる覚悟を】

火-Okoshiの価値が拡大するためには熱源になる人の成長が不可欠だと思います。僕自身が挑戦し、先陣を切っていきます。火-Okoshi、Liremとしての成長と挑戦に向けて水面化で動き始めています。今後ご期待ください。

株式会社Lirem 代表取締役社長 藪内 龍介





# Okoshi

火を起こして

人を起こす